

はじめに

日本語習得の主役は学習者であるというのが本書の考え方です。学習者は、辞書を引きながら本文を勉強したり、CD を聞きながら本文を繰り返し練習したり、教室で先生の質問に答えたり、先生が示すモデルに従って模倣練習をしたり、クラスメートとペアでやり取りをしたり、ワークシートで語彙や文法の確認や練習をしたり、与えられたテーマについて作文を書いたり、先生に直してもらった作文を読み直したりクラスメートと交換したり、教室の外で友人と話をしたりするなど、さまざまな学習活動を通して日本語を習得していきます。「日本語を教える」というのは、そのような学習者の営みを演出し、支援することです。

本書『NEJ: A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』は、基礎(初級)日本語の教科書です。しかし、従来の教科書のように文型・文法事項を中心とした教科書ではなく、テーマ(何かについて話すこと)を中心に編まれた教科書です。学習者は各ユニットで、さまざまな学習活動を通して、そこで設定されているテーマについて自分のことが話せるようになります。そして、同時に、一連のユニット学習を通して、語彙や文法が体系的に学習できるようになっています。本書での学習を修了した段階で、学習者はさまざまなテーマについて自分のことが話せるようになるとともに、日本語能力試験N 4 の重要な語彙、文型・文法事項、漢字を総合的に習得することができます。

そのような学習と学習指導の土台となるのが本書です。本書を使って日本語を学習することで、楽しく充実した日本語の学習と学習指導が広まっていくことを願っています。

西口光一

目 录

『NEJ [vol.2]』の構成p.v / 『NEJ』の特長p.vi / 凡例p.viii / 凡例p.x

给各位学习者p.xii / 学習者のみなさんへp.xiv / 授業の流れp.xvi

出场人物p.xvii

タイトル	テーマ	トピック	文型・文法事項
Unit 13 毎天的生活 毎日の生活 p.1	☐ 毎日の生活について順序立てて話す	日常生活、放課後、帰宅後、夜のこと	・～たら ・～てから ・～とき ・～ながら
Unit 14 我的娱乐活动 わたしの楽しみ p.9	☐ 趣味、好きなことについて話す	読書、スポーツ、マンガ、音楽、映画、アニメ、山登り、写真	・～(する)こと/ ・～(する)の
Unit 15 我的未来 わたしの将来 p.19	☐ 将来の希望、やりたいことについて話す	将来のこと、進学、就職、大学院、研究、仕事、結婚、家事・育児	・～つもりです ・～と思います ・～だろうと思います/ ・～んじゃないかと思 います/ ・～かもしれません/ ・～かどうか(まだ) わかりません/ ・～か～か、(まだ)決めてい ません
Unit 16 能力和特殊才能 できること・ できないこと p.27	☐ 自分のできることや、食べられるものについて話す	話せる言語、読める言語、書ける言語、好み、料理、食べられるもの、作れる料理	・可能表現
Unit 17 礼物 プレゼント p.37	☐ あげたり、もらったりしたプレゼントについて話す	誕生日、クリスマス、プレゼント、おごつかい、もらってうれしかったもの	・授受表現 あげる、もらう、くれる
Unit 18 支援、帮助和好意 親切・手助け p.45	☐ 親切にされたり、助けられたりしたことについて話す	家族や友人の手伝い、見送り、助けてもらったこと、親切にされたこと、教えてもらったこと、留学、海外出張	・動詞+授受の表現① ～てもらう、～てくれる

著作権保護コンテンツ

タイトル	テーマ	トピック	文型・文法事項 ぶんけい ぶんぽう し こう
Unit 19 訪問 訪問 p.57	☐ 人から聞いた話や、 自分が見たものにつ いて話す ひと から きいた はなし じぶん み いて はなし	出張、知らない場所 の情報、お見舞い、 訪問、訪問先の様子、 看病、手助け しゅつちやう しらない ばしょ じょうほう おみまい ほうもん ほうもん さまよう かんびやう て だす	・動詞＋授受の表現② ～てあげる どうし じゆしゆ ひやうげん ・～そうです(伝聞) でんぶん ・～そうです(様態) ようたい
Unit 20 他人的表扬、 批評和要求 p.65 ほめられたこと・ しかられたこと	☐ ほめられたり、しか られたりした経験に ついて話す ほめ られた り しか ら れた り した けいけん ついて はなし	ほめられたこと、 しかられたこと、 頼まれたこと、 しつけ、依頼、 子どもの頃のこと、 昔のこと ほめ られた こ と、 しか られた こ と、 たの め ら れ た こ と、 し つ け、い ら い、 こ の こ の こ と、 むかし	・受身表現①(他者から の褒めや叱りや言語的 な働きかけなどを受ける) うけ み ひやうげん た しや ほ しか げん こ て き はたら ・～ように言われました い
Unit 21 強迫或允許 しつけ (1) p.73	☐ 兄弟に対する厳し いしつけや、自分に 対するしつけへの反 抗について話す こう だい たい たい い し つ け や、じぶん たい する し つ け へ の はん かう について はなし	しつけ、兄弟の話、 させられたこと、 させてもらえなかったこと、 嫌いな食べ物 親が兄弟にさせたこと、 親が自分にさせよう としたが抵抗したこと し つ け、こう だい の はなし、 さ せ ら れ た こ と、 さ せ て も ら え な か っ た こ と、 きら い な た の も の おや が 兄弟 に さ せ た こ と、 おや が じぶん に さ せ よ う と し た が たいこう	・使役表現 し えき けい げん ・～(さ)せてくれました ・～(さ)せようしました ・～てほしい
Unit 22 某人逼 / 允許我 しつけ (2) p.83	☐ 学校で受けた指導や、 子どもの頃に親か ら受けたしつけにつ いて話す がっこう じょう たい う け た し どう や、 こ の こ の ころ に おや か ら う け た し つ け に つ いて はなし	指導、しつけ、 勉強、させられたこと、 できるようになったこと し どう、し つ け、 べんきやう さ せ ら れ た こ と、 で き る よう に な っ た こ と	・使役受身表現 し えき うけ み ひやうげん ・～になりました (状態・能力・習慣の 変化) なりました じょうたい のうりよく しゅうかん へん かわ
Unit 23 惨痛経験 ひどい経験 p.91	☐ 大変な思いをした経 験について話す たいへん おも い を し た けい けん について はなし	ひどい経験、 残念だったこと、 がっかりしたこと、 疲れたこと ひ ど い けいけん、 ざんねん だ っ た こ と、 が っ か り し た こ と、 つか	・受身表現②(他者からの 物理的な行為を受ける) うけ み ひやうげん た しや ぶつりてき こうい う ・～てしまう ・～(する)と①(時) とき
Unit 24 地理、语言和气候 言語・地理・気候 p.99	☐ 自分の国のことにつ いて話す じぶん こ の こ と に つ いて はなし	言語の成り立ち、 言語の使用状況、 地理、気候 げんご の な り た ち、 げんご の し ゅうじょうきやう ちり けいこう	・受身表現③(物が主語 の受身) うけ み ひやうげん もの し ゅご ・～(する)と②(条件) じょうけん
Supplementary Unit p.107 迈向新世界 新しい世界 あたら せ かい	☐ 新しく挑戦するこ とへのきっかけ あたら ちやうせん と へ の き っ かけ	心配、勧誘、挑戦 サークル活動、中学・ 高校の勉強、大学の 勉強、大学生生活で 経験すること しんぱい かんゆう ちやうせん さーくるとくどう ちゅうがく こうこう の べんきやう だいがく べんきやう だいがく せいかつ けいけん する こ と	・～(れ)ば ・～ればいいか

Appendix

Table 1. い形容詞(=い-形容詞) e.g. 高い本、高くて けいようし たか ほん	p.122
Table 2. な形容詞(=な-形容詞) e.g. 親切な人、親切で しんせつ ひと	p.123
Table 3. 变化动词(=第Ⅰ组动词, <i>u</i> -动词) 及其变化形	p.124
Table 4. 语干动词(=第Ⅱ组动词, <i>ru</i> -动词)	p.125
Table 5. 不规则动词(=第Ⅲ组动词) 及其变化形	p.125

■生词p.127 ■索引p.134 ■语法索引p.160

■著者紹介p.168

The Gist of Japanese Grammar

Unit 13 (1) ～たら① 与 ～てから 的对比 (2) ～たら② (3) ～ながら	p.7	Unit 21 (1) 使役表现 (2) ～(さ)せてくれました 和 ～(さ)せてくれませんでした (3) ～(さ)せようしました (4) ～てほしいです 和 ～てほしいと思っています (5) 何でも 与 何もの 的对比 なん おも	p.81
Unit 14 (1) 动词的辞书形 (2) こと 与 の 的对比	p.17	Unit 22 (1) 使役-被动表现 (2) 改变状态 / 能力 / 习惯 / 惯例的表现	p.89
Unit 15 (1) 名词-修饰句 (2) (まだ)～ていません (3) ～たいと思っています おも	p.25	Unit 23 (1) ～に: 被动表现里提到的 痛苦源头 / 原因 (2) ～てしまいました (3) ～(する)と① (4) ～ようです (5) ～(する)ことになりました	p.97
Unit 16 (1) 动词的可能形 (2) ～(する)前 まえ (3) ～なので (4) ので 与 から 的对比 (5) ～(する)ようになりました (6) 如何结合形容词和 ～と思います おも	p.34	Unit 24 (1) ～(する)と② (2) ～が一番～ いちばん	p.105
Unit 17 (1) あげる、もらう 和 くれる (2) さしあげる、いただく 和 くださる (3) どれも 与 みんな 的对比	p.43	Supplementary Unit (1) 条件表现: ～れば、～たら 和 ～と (2) ～てあります (3) ～ておきます (4) ～よ 和 ～ね (5) 何か-何も、誰か-誰も、 誰かに-誰にも 和 どこかに-どこにも (6) ～すぎる (7) ～んです 或 ～のです (8) ～なさい (9) ～ようと思います (10) ～ようとしても (11) ～わけではありません (12) ～始める、～続ける 和 ～終わる はじ つう お	p.117
Unit 18 (1) 「～に～てもらいました」 或 「～から～てもらいました」 (2) ～てくれました 与 ～てあげました 的对比 (3) 親切に教えてください しんせつ おし	p.54		
Unit 19 (1) そうです① 与 そうです② 的对比 (2) そうです① 与 らしいです 的对比 (3) ～てみる	p.63		
Unit 20 (1) 被动表现 (2) ～ように言われました い	p.71		

『NEJ [vol.2]』の構成

本 冊

■ Unit 13 ~ Unit 24

Section 1 Personal Narratives [マスターテキスト]

Section 2 Summary of the Main Grammar Points

○ The Gist of Japanese Grammar

○ Essay Writing

■ Supplementary Unit

Section 1 Personal Narratives [マスターテキスト]

Section 2 Summary of the Main Grammar Points

○ The Gist of Japanese Grammar

■ Appendix Table1~Table5: 形容詞和動詞活用表
形容詞と動詞の活用表

別 冊

■ Review of the Basic Kanji

■ Writing Practice Sheets (※ Unit 13 から Unit 24 までの書き方練習シート)

■ Grammar Practice Sheets (※ Unit 13 から Unit 24 までの文法練習シート)

音 声

■ 音声は、以下のWEBサイトよりダウンロードしてください。
おんせい い か
请从网上下载与音声档序号相同的音声档。



<http://nej.9640.jp>

『NEJ』シリーズ関連書籍

■ 『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese [vol.1]』

■ 『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese [vol.2]』

■ 『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese 中国語版 [vol.1]』

■ 『NEJ : 指導参考書』(音声CD、イラスト集CD-R付き)

○ 本書を用いての詳しい指導方法は、『指導参考書』(別売り)をご参照ください。

○ 『指導参考書』には本書の音声CDが付属されています。

○ 『指導参考書』には、本書のイラスト集がCD-Rで付属されています。

『NEJ』の特長

NEJの特長

□ 自己表現活動

『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』（以下『NEJ』）は、留学生や一般成人を対象とした、自己表現活動中心の基礎（初級）日本語教科書です。「自己表現活動中心の」というのは、目次を見ればわかるように、各ユニットでそれぞれのテーマについて自分のことが話せるようになることを目標としてカリキュラムが計画されているということです。

□ マスターテキスト・アプローチ

『NEJ』のもう一つの大きな特長は、独自のマスターテキスト・アプローチを採用していることです。『NEJ』では主に3人の人物、具体的には、リさん(大学1年生(留学生))、あきおさん(大学4年生)、西山先生(教師)が登場します。各ユニットでは自己表現活動に関するテーマが設定されていて、Section 1でこれらの登場人物がそのテーマについて自分の話をします。これが各ユニットの **Section 1 の Personal Narratives** で、それをマスターテキストと呼びます。学習者はこのマスターテキストを勉強し、それをモデルにして話し方を練習することで自分の話ができるようになります。マスターテキストには、学習者がユニットのテーマについて話すためにほぼ十分な語彙と表現法が盛り込まれています。

『NEJ』は、上記のように自己表現活動中心に編まれながら、同時に24のユニット(vol. 1, vol. 2)を通して、文型・文法事項を系統的に、語彙を体系的に学習できるように作成されています。『NEJ』で日本語を学習することで、さまざまな自己表現活動ができるようになるだけでなく、日本語の基礎力も着実に身につけることができます。

以下では、『NEJ』のユニットを構成しているいろいろなコンポーネントを紹介します。その中で、その他の特長を説明します。

各セクションの活動について

▶ Personal Narratives [マスターテキスト] : Section 1

ユニットのテーマについて登場人物たちが話す、学習の核となるテキスト(マスターテキスト)です。明瞭でスムーズに言えるようになるまでしっかり練習してください。また、教室での質疑応答、練習のときも、参照してください。

▶ Summary of the Main Grammar Points : Section 2

そのユニットの主要文法事項が使用されている、Section 1のマスターテキストの中の文をすべてリストアップしています。家庭学習では、各文の理解を確認してください。授業では、順に音読させた後に、質問－答えにより理解を確かめてください。

▶ Additional Grammar Points

各ユニットのとびらページに、Section 1 のマスターテキストで新たに使用されている追加的文法事項 (additional grammar points) を挙げています。追加的文法事項は本文内の注釈などの説明により意味がわかり、マスターテキストに習熟しさえすれば、習得できる事項ですので、授業で取り立てて指導する必要はないでしょう。

▶ The Gist of Japanese Grammar

重要な文法事項について、学習者に有益な知識に絞って簡潔に説明しています。GJG (the gist of Japanese grammar の略) で文法説明を受けることで、学習者は納得して安心して口頭練習などに集中することができます。

▶ Essay Writing

ユニットの学習の帰着点となるのが、エッセイを書くことです。学習したマスターテキストをモデルにして、そこから語や表現法を「盗み取って」エッセイを書くように指導してください。
※ Supplementary Unit では、Essay Writing はありません。

▶ Supplementary Unit

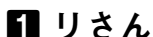
NEJ の全 24 ユニットで基礎日本語の学習は終了です。一方で、一般的な初級日本語課程ではその他のやや進んだ文型・文法事項がしばしば教えられます。そのような文型・文法事項をカバーするために、Unit 24 に続いて Supplementary Unit を設けました。Supplementary Unit ではそのような内容を扱っていますので、各プログラムの必要に応じて活用してください。

例

[Section 1 Personal Narratives]

Unit 13~24 Personal Narratives

⑥音声ナンバー

[illegible]

no.2-8

①語釈

马来西亚华人

因此

わたしは、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア

(私立学校)

因为

語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せ

はな→

会读也会写

ます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。

会读

中国語は話²せます。そして、読³むこともできます。でも、いい

(句子) 无法写出

文章を書くことはできません。

ふんしょう

毕业

开始

高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは

こうこう

べんきょう

はじ

③追加文法事項

⑤漢字の読み(ルビ)

④学習事項でない語への注釈

①語釈

新出の語や表現には、語釈を付けました。既出の語でも、まだ習熟していないかもしれないものには、語釈を付けました。

②主要文法事項(=Main Grammar Points)

ユニットの主要文法事項の部分は、太字にしています。

③追加文法事項(=Additional Grammar Points)

ユニット学習の主要目標とはしないが、重要で有用な文法事項を下線で示しました。

④学習事項でない語への注釈

Personal Narrativesでは、一部学習事項でない語を使用しています。それらの語については、()で語釈を付けています。

⑤漢字の読み(ルビ)

すべての漢字語について、1つのPersonal Narrativesで初出時にひらがなで読みを振っています。ユニット7 (vol.1) 以降では、「日本」「日本人」「日本語」には読みを振っていません。

⑥音声ナンバー

音声はナンバーに従ってWEBサイトからダウンロードしてください。→ <http://nej.9640.jp>

■パラレルテキスト

1 リさん



no.2-8

わたしは、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。中国語は話せます。そして、読むこともできます。でも、いい文章を書くことはできません。



高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。漢字の書き方も、分かります。ですから、日本語の勉強は、あまりたいへんではありませんでした。今は、日本語が話せますし、学校の本も読めます。でも、レポートなどは、まだうまく書けません。漢字の読み方も、時々分かりません。



わたしは、马来西亚华人 因此、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。中国語は話せます。そして、読むこともできます。でも、いい文章を書くことはできません。

高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。漢字の書き方も、分かります。ですから、日本語の勉強は、あまりたいへんではありませんでした。今は、日本語が話せますし、学校の本も読めます。でも、レポートなどは、まだうまく書けません。漢字の読み方も、時々分かりません。

Section 1 の Personal Narratives は、パラレルテキストになっています。つまり、ルビや語釈などの補助付きテキストが右ページに、補助なしのプレーンテキストが左ページに提示されています。学習者は習得状況に応じて左右のページを使い分けることができます。

[Section 1] Personal Narratives

Unit 13~24 Personal Narratives

1 リさん

[illegible]

no.2-8

① 翻译

わたしは、中国系ちゅうごくけいのマレーシア人マレーシアじんです。だから、マレーシア人マレーシアじんです。 → 马来西亚华人 因此

語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話
 ます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。

中国語は話^会せます。そして、読むこともできます。でも、いい

(句子) 无法写出
文章を書くことはできません。

卒業 開始
高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは

④ 非目标语言项目翻译

①翻译

新出生词和词组会附上翻译。已出现在课文里但可能尚未学习过的生词和词组也会附上翻译。

②主要语法点

各项单元里的主要语法点都用粗体字标记。

③补充语法点

划下划线部分为补充语法点。在单元里非学习目标，但为值得标记的重要表现。

④非目标语言项目翻译

Personal Narratives 里包含一些非目标语言项目。那些生词和词组会附上翻译并加括号。

⑤ 汉字读音

首次出现在 Personal Narrative 和 Useful Expressions 的语句里的每个汉字都会附上平假名读音。但是，在 Unit7(vol.1)之后，「日本」、「日本人」、「日本語」便不加上读音。

⑥ 音声档序号

请从网上下载与音声档序号相同的音声档。
→ <http://www.nej.9640.jp>

■ 并行编排课文

1 リさん



no.2-8

わたしは、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。

中国語は話せます。そして、読むこともできます。でも、いい文章を書くことはできません。

高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。漢字の書き方も、分かります。ですから、日本語の勉強は、あまりたいへんではありませんでした。今は、日本語が話せますし、学校の本も読めます。でも、レポートなどは、まだうまく書けません。漢字の読み方も、時々分かりません。



わたしは、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。

中国語は話せます。そして、読むこともできます。でも、いい文章を書くことはできません。

高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。漢字の書き方も、分かります。ですから、日本語の勉強は、あまりたいへんではありませんでした。今は、日本語が話せますし、学校の本も読めます。でも、レポートなどは、まだうまく書けません。漢字の読み方も、時々分かりません。

Personal Narratives 采用并行编排的形式。右页的课文附上汉字读音和注释，左页则是“无读音和注释”的课文。学习者可使用任何一种来加深对课文的理解程度。

给各位学习者

使用革命性的教科书『NEJ』学习日语

『NEJ: A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』是一本将主题为中心的语言教育应用到基础日语教育的教科书。我们可以从两种不同的观点来探讨语言知识。一是把语言看成符号系统，另一种是把语言看成语言活动原型的集合。传统的基础（初级）日语教科书采用前者的观点。用这种方法学习日语，学习者在学完每课后，很难用日语进行沟通。『NEJ』用的是后者的语言观点。用『NEJ』学习日语，学习者不仅能学会日语，同时从每个单元的学习里，都会有一种“用日语进行了某种交流”的感觉，进而产生成就感。本教科书的编排让学习者能够有系统地学习日语体系及词汇。『NEJ』的内容与CEFR（Common European Framework of Reference）的A2相对应，即第1卷和第2卷分别对应A2.1和A2.2。

『NEJ』的特点

□ Mastertext 方式

所有应学的句型・语法事项和词汇都包含在各单元 Section1(Personal Narratives)的 mastertext 里。(Unit1 到 Unit6 的 Section2(Questions & Answers)里出现的问答除外。) Mastertext 是由本教科书里登场的3名人物(小李/秋男/西山老师)陈述各单元的主题—(personal narrative)。学习者主要应该做两件事。一是充分理解并熟悉 mastertext 的内容，以及能提问并回答有关 mastertext 的内容。另一个是以 mastertext 为范本，模仿其内容写出自己的事情并充分练习自己写出来的内容。本教科书里还提供了许多其他的学习材料，但上述两者为使用『NEJ』学习日语的核心目标。

□ 罗马字体、英译、生词解释、语法注释、注音假名（汉字的读法）

Unit1 到 Unit4 里，mastertext 附上罗马字，Unit1 和 Unit2 还加上中文翻译。在 Unit3 之后，mastertext 里有详细的生词解释和语法注释。另外，Unit8 到最后的 Unit24(vol.2)，左右同时放上没附注释等和有附注释等的页面。注音假名(汉字读音)也会在生词首次出现于课文时标示在其下方。

□ 主要语法点的摘要以及丰富的插图

除了在 vol.1 的 Useful Expressions 中出现过的部分，本章节包含该单元的主要语法点摘要。不仅会列出 mastertext 中所有使用主要语法点的例句，且大部分附相关插图。

□ The Gist of Japanese Grammar（日语语法重点）

各单元里以方框围起的专栏「The Gist of Japanese Grammar」（缩写为 GJG）说明重要的语法项目。GJG 里的说明简单扼要，但足以让学习者充分了解每个语法项目的重点。然而，说明只是提供语法知识。了解语法知识后，就像 mastertext 里的练习，把各种语言项目实际运用出来才是最重要的。

☐ 平假名、片假名和汉字的学习

别册学习平假名、片假名和汉字。本教科书里学习平假名、片假名和 300 个汉字（第 1 卷 130 字、第 2 卷 170 字）。

☐ 补充单元

传统的初级日语课程里常出现的某些稍微困难的语法项目。为了说明这些语法项目，本教科书增设了此补充单元。请依照需要来学习本单元。

☐ 音声

请从下面网址按照音声序号下载音声档。

 no.00 → <http://nej.9640.jp>

本教科书的学习方法

☐ 各单元的学习法

各单元的学习重点为以下两点。

- (1) 充分理解并熟悉 mastertext 的内容以及能够提问并回答有关 mastertext 的内容。
- (2) 以 mastertext 为范本，模仿其内容写出自己的话，且能流畅地说出自己写出的内容。

配合录音从 Section1 开始学习。请仔细地听录音，了解小李、秋男和其他出场人物在 Personal Narratives 里说了些什么。学习时请参考插图、注音假名、生词解释和语法注释等辅助内容。学习 Section1 时也别忘了读 GJG。在那之后的 Section 请按照 ➤ 的指示学习。

学習者のみなさんへ

革新的な教科書『NEJ』で日本語を学ぶ

『NEJ: A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』は、テーマ中心の言語教育(theme-based language instruction)を基礎日本語教育に応用した教科書です。言語の知識は異なる2つの観点から見ることができます。言語をコード(符合)のシステムとして見る見方と、言語を言語活動のプロトタイプの集合として見る見方です。従来の基礎(初級)日本語教科書は前者の観点に基づいて作成されています。そのような学習法では各課の学習が終わっても日本語を使って何かができるようになることはあまり期待できませんでした。それに対し、『NEJ』は後者の観点を採用しています。『NEJ』で日本語を勉強すれば、各ユニットで「日本語でこれができるようになった」という達成感を得ながら日本語を学習することができます。そして同時に、日本語のシステムを系統的に学ぶことができ、また語彙も体系的に習得することができるように作成されています。

『NEJ』の内容はCEFR (Common European Framework of Reference) のA2に対応しています。つまり、第1巻がA2.1に、そして第2巻がA2.2にそれぞれ対応しています。

『NEJ』の特長

□ マスターテキスト・アプローチ

学習すべきすべての文型・文法事項と語彙は、各ユニットのSection 1 (Personal Narratives)のマスターテキストに含まれています。(ただし、Unit 1 から Unit 6 のSection 2 (Questions & Answers)で出てくる質問の言い方のみは例外となります。)マスターテキストは、本章で登場する3人の登場人物(りさん、あきおさん、西山先生の3人)による各ユニットのテーマについての「わたしの話」(personal narratives)です。学習者がすべきことは主に2つです。一つは、マスターテキストをしっかりと理解して習熟することとマスターテキストについて質疑応答ができるようになることです。そして、今一つは、マスターテキストをモデルにしてそれをまねて自分の話を書くこととその書いたものに習熟することです。この教科書では他にもいろいろな学習材料が提示されていますが、上の2つのことが『NEJ』での日本語学習の核となります。

□ ローマ字表記、英訳、語釈・文法注釈、ルビ(漢字の読み方)

Unit 1 から Unit 4 (vol.1)ではマスターテキストのローマ字表記を、さらにUnit 1 と Unit 2 (vol.1)では英語訳を提示しています。Unit 3 (vol.1)以降では詳しい語釈と文法注釈がマスターテキストに付されています。また、Unit 8 (vol.1)から最後のSupplementary Unit(vol.2)までは、注釈などがついたページとそれがないページが左右パラレルに提示されています。ルビ(漢字の読み方)も、各テキストでの初出時に、語の下に示しています。

□ 主要文法事項を含む例文の提示と豊富なイラスト

第1巻でのUseful Expressionsに代わるSummary of Main Grammar Points (Section 2)では、そのユニットの主要文法事項が使用されている、Section 1のマスターテキストの中の文がすべてリストアップ

著作権保護コンテンツ

プされています。また、大部分の例文にはイラストがついています。

□ The Gist of Japanese Grammar (日本語文法の要点)

重要な文法事項は、各ユニットの四角囲みになっているコラム「The Gist of Japanese Grammar」(略して GJG)で解説しています。GJG では、説明は最小限にとどめていますが、それぞれの文法事項の要点がよく理解できるようにしています。しかしながら、説明というのは単に文法知識を与えるだけのことです。文法知識を了解した上で、マスターテキストで実現されているような実際の使用のコンテキストの中でさまざまな言語事項を学習することが絶対的に重要です。

□ ひらがなとカタカナと漢字の学習

別冊で、ひらがなとカタカナと漢字を学習します。本書では、ひらがなとカタカナと 300 字の漢字(第 1 巻で 130 字、第 2 巻で 170 字)を勉強します。

□ Supplementary Unit (補足ユニット)

従来の初級日本語プログラムでは、その他のやや進んだ文法事項がしばしば扱われます。そのような文法事項をカバーするために Supplementary Unit を設けました。Supplementary Unit は必要に応じて勉強してください。

□ 音声

音声は音声番号に従って、WEB サイトよりダウンロードしてください。

 no.00 → <http://nej.9640.jp>

本書での勉強の進め方

□ 各ユニットの勉強法

各ユニットの学習の中心は以下の 2 点です。

- (1) マスターテキストをしっかりと理解して覚えることとマスターテキストについて質疑応答ができるようになること
- (2) マスターテキストをモデルにしてそれをまねて自分の話を書くこととその書いたものをスラスラ言えるようになること

音声を聞きながら Section 1 の勉強から始めてください。音声をよく聞いて、リさんやあきおさんや他の登場人物が Personal Narratives で何を話しているか理解してください。理解の際にはイラスト、ふりがな、語釈や文法注釈などの補助を参照してください。そして、Section 1 を勉強するときに、GJG も勉強してください。そして、それ以降の Section を ➤ の指示に従って勉強してください。

授業の流れ

授業の流れは以下になります。

1 マスターテキストの朗読練習をする **Section 1** Personal Narratives



2 マスターテキストの質疑応答練習をする **Section 1** Personal Narratives

- ① マスターテキストの質疑応答練習をする。
- ② マスターテキストと同様の内容について学習者に当てはめた質問－答えの練習をする。
- ③ マスターテキストについて学習者同士で質疑応答練習をする。



3 文法を中心としてマスターテキストの復習をする、漢字の学習をする **別冊** 文法練習シート (Grammar Practice Sheets)
別冊 書き方練習シート (Writing Practice Sheets)



4 マスターテキストを参考にしてエッセイ(作文)を書く→発表する

このように、各ユニットの学習はユニットのテーマについて各自が自分のことを書いて発表することに帰着するようになっていきます。学習者がマスターテキストをモデルにして自分のエッセイが書けて、それをクラスメートなどにスラスラと言えるようになれば、そのユニットでの学習は「合格」です。

出场人物

小李： 就读于大京大学，为马来西亚籍学生。小李这个四月来日本研读工学。她的家人住在马来西亚。她有两个兄弟和两个姐妹。她是个独立的年轻女性，学习过于认真，因此有时健康状态会不佳。



秋男： 大京大学的学生。秋男是工学院4年级的学生。他喜欢登山，是大学登山队的队长。他开朗亲切，登山队的队员都很喜欢且尊敬他。



西山老师： 大京大学日语教育学教授。西山老师喜欢教日语，同时也研究语言学。他已婚，育有两子。他妻子也是教授，专业为日本学。



Unit 16

能力和特殊才能

できること・できないこと

Theme

- ☐ 谈谈你的能力和特殊才能

Main Grammar Points

- ☐ 可能表现

ex. わたしは、マレーシア語と中国語が話せます。

日本の食べ物は、何でも食べられます。

Additional Grammar Points

- ☐ 形容词＋と思います：日本の食べ物は、とてもおいしいと思います。
- ☐ ～方〈如何～〉：漢字の書き方も、分かります。
- ☐ ～(する)前〈在～之前〉：結婚する前は、わたしは料理ができませんでした。
- ☐ ～ので〈因为～〉：わたしは中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。
- ☐ ～(する)ようになりました〈开始～〉：結婚してから、料理をするようになりました。
- ※ 在 Unit22 里能完整地学习到 ‘～(よう)になりました’
- ☐ だから/ですから〈因此〉：ですから、日本語の勉強は、あまりたいへんではありませんでした。
- ☐ 何でも〈不管什么～都〉：日本の食べ物は、何でも食べられます。
- ☐ 自分で〈自己〉：最近、バジルソースも、自分で作るようになりました。

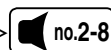
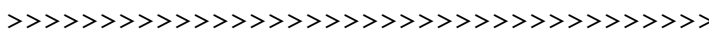


**Personal
Narratives**

► 听 CD 时，学习并练习大声地朗读句子。此外，用这篇文章练习问答。

A. できる言語
げんご

1 リさん



わたしは、中国系のマレーシア人です。だから、マレーシア
(私立学校)
語と中国語が話せます。私立の学校に行ったので、英語も話せ



ます。マレーシア語と英語は、読むことも書くこともできます。

中国語は話せます。そして、読むこともできます。でも、いい
(句子)
文章を書くことはできません。



高校を卒業してから、日本語の勉強を始めました。わたしは

中国系なので、漢字の意味はだいたい分かります。漢字の書き

方も、分かります。ですから、日本語の勉強は、あまりたいへ

んではありませんでした。今は、日本語が話せますし、学校の

本も読めます。でも、レポートなどは、まだうまく書けません。

漢字の読み方も、時々分かりません。



著作権保護コンテンツ

B. 食べられるもの
た

1 リさん

[illegible]

no.2-9

わたしは、食べることが好きです。日本の食べ物は、とてもおいしいと思います。そして、ヘルシーだと思います。おすしや、さしみが、大好きです。天ぷらも、大好きです。お好み焼きやたこ焼きも、好きです。日本の食べ物は、何でも食べられます。でも、納豆だけは、食べられません。納豆はにいがおいしいと思います。

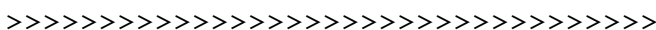


[illegible]

わたしは、食べる^たことが好き^すです。日本の食べ物^{もの}は、とても
 我觉得^{健康}
 おいしい^{おも}と思います。そして、ヘルシーだ^{健康}と思います。おすし
 や、さしみが^{だい}、大好き^{てん}です。天ぷらも、大好き^{この}です。お好み焼^や
 きやたこ焼きも、好き^{なん}です。日本の食べ物^{なん}は、何でも食べられ
 ます。でも、納豆^{納豆}だけは、食べられ^{味道}ません。納豆^臭はにおいがひ
 どい^{なっとう}と思います。

2 西山先生

にしませんせい



no.2-10

結婚する前は、わたしは料理ができませんでした。結婚して
から、料理をするようになりました。今は、少し料理ができます。

得意な料理は、カレーとパスタです。カレーは、日本のカレーと、インドのカレーと、タイのカレーが作れます。パスタは、(蒜味辣椒)シンプルなペペロンチーノや、シーフードとトマトソースの、(罗勒酱)パスタや、バジルソースのパスタなどが作れます。最近は、バジルソースも、自分で作るようになりました。簡単な日本の料理も、作れます。



結婚する前は、わたしは料理ができませんでした。結婚して
けっこん まえ りょうり
 から、料理をするようになりました。今は、少し料理ができます。
いま すこ
 最拿手的 咖喱 意大利面
 得意な料理は、カレーとパスタです。カレーは、日本のカ
とく い
 レーと、インドのカレーと、タイのカレーが作れます。パスタ
印度 泰国 つく
 は、简单的 (蒜味辣椒) 海鲜 西红柿 酱汁
 のパスタや、バジルソースのパスタなどが作れます。最近さいきんは、
 バジルソースも、自分で作るようになりました。简单的 かんたんな日本の
自己 じぶん
 料理も、作れます。

➤ 重新复习 Section1 的 narratives, 并学习这些表现。

(1) 可能表现

(話す：話します⇒話せます)

1. わたしは、マレーシア語と中国語が話せます。英語も話せます。



(読む：読みます⇒読めます)

2. 今は、日本語が話せますし、学校の本も読めます。



(書く：書きます⇒書けます)

3. でも、レポートなどは、まだうまく書けません。



(食べる：食べます⇒食べられます)

4. 日本の食べ物は、何でも食べられます。でも、納豆だけは、食べられません。



(作る：作ります⇒作れます)

5. 日本のカレーと、インドのカレーと、タイのカレーが作れます。



6. 簡単な日本料理も、作れます。

The Gist of Japanese Grammar

(1) 动词的可能形

把ます前的母音换成‘e’，就得到敬体形式的变化动词的可能形。学习下表里带箭头的数行。

か-行	さ-行	た-行	ま-行	ら-行	わ-行
ka	sa	ta	ma	ra	wa
書かない	話さない	持たない	読まない	作らない	買わない
↑	↑	↑	↑	↑	↑
⇒ 書きます か ki	話します はな shi (si)	持ちます も chi (ti)	読みます よ mi	作ります つく ri	買います か i (wi)
↓	↓	↓	↓	↓	↓
⇒ 書けます ke	話せます se	持てます te	読めます me	作れます re	買えます e (we)
⇒ 書ける	話せる	持てる	読める	作れる	買える
					敬体 常体

在动词的语干上加～られる(常体)或～られます(敬体)就能得到语干动词的可能动词短语。

- ・ 食べる → 食べられる → 食べられます
- ・ 見る^た → 見られる → 見られます
- ・ 着る^み → 着られる → 着られます

帰る、入る和切る(切)看似语干动词,但其为变化动词。

帰ります	入ります	切ります
↓	↓	↓
帰れます	入れます	切れます
↓	↓	↓
帰れる	入れる	切れる

来る和する的可能形分别为来られる和できる。

(2) ～(する)前^{まえ}

无论句子的时制为何, **前的前面**都得用动词的**现在形或非-过去形**。请注意,即使主句的时制是过去,‘結婚^{けっこん}する前は、わたしは料理ができませんでした。’(p.32 l.1)这个句子还是使用‘結婚^{けっこん}する’(する的现在形而不是过去形した)。

(3) ～なので

在～ので之前, **名词+です**要换成**名词+な**。学习下面的图解:

わたしは中国系^{かんじ}な^いので、漢字^みの意味はだいたい^わわかります。

↑

わたしは中国系^{ちゅうごくけい}です+なので

(4) ので与 からの对比

～ので和～から都表示原因和理由,如果没用好,からの语气常会听起来有点儿傲慢。只在回答(为什么)的疑问句时使用から。其他情况下,请使用ので。学习下列例句:

- わたしは中国系^{ちゅうごくけい}な^{かんじ}ので、漢字^いの意味はだいたい^わわかります。(正确)
- ? わたしは中国系です^{から}、漢字の意味はだいたいわかります。
(这样使用から会给人傲慢的感觉。)
- A: なぜ、漢字の意味がわかりますか。
B: わたしは中国系です^{から}。(正确)

(5) ～(する)ようになりました

‘結婚^{けっこん}してから、料理^{りょうり}をするようになりました。(结婚以后,我开始做饭。)’的～(する)ようになりました表示‘开始～’的意思。Unit22 里能完整地学习到～ようになりました。

(6) 如何结合形容词和 と思います

学习下列例句，并学习如何结合形容词和 と思います。

□ い形容词 + と思います

1. 日本の食べ物た ものは、とてもおいしい と思います。

↑
おいしいです

2. 納豆なっとうは、においがひどい と思います。

↑
ひどいです

□ な形容词 + と思います

1. 日本の食べ物た ものはヘルシーだ と思います。

↑
ヘルシーです

2. 父ちちの写真しゃしんは、とてもきれいだ と思います。

↑
きれいです

名词谓语句变换形式的方式跟な形容词相同。

□ 名词-谓语句 + と思います (没出现在此教科书里)

1. あしたは銀行ぎんこうは休みやすだ と思います。

↑
休みです

2. 机つくえの上うへの本ほんは先生せんせいの本ほんだ と思います。

↑
先生の本です

此外，当你看到～ と思います 时， と思います 的主语常被省略。用～ と思います 时，可在と 和 と思います 间加入适当的主语。

1. 日本の食べ物た ものは、とてもおいしいと わたしは と思います。

2. 日本の食べ物た ものは、ヘルシーだと わたしは と思います。

此外，在～ と思います 里的と 只是个结尾-引用的标志。

Essay Writing

➤ 以 Section1 的课文为范本，写出你自己的 personal narrative。

生 词

各ユニットの Personal Narratives 内の語彙・表現
各单元的 Personal Narratives 里的生词・语句
(AGP) = Additional Grammar Points

Unit 13

毎朝 每天早上

歯 牙齿

みがきます 刷

シャワーをします 冲澡

もう一度 再一次

～て(AGP) ～和～

～時間目 第～节课

明るい 亮

もう 已经

暗い 暗

こわい 恐怖

うがいをします 漱口

午前 早上

～だけ(AGP) 只～

実験(を)します 做实验

発表 发表

準備(を)します 做准备

徹夜します 熬夜

(～することも)あります 有时候也～

着きます 到

そんなとき 那种时候

Unit 14

マンガ 漫画

趣味 爱好

J ポップ 日本流行音乐

アニメ 动画

D V D DVD

結婚します 结婚

それで(AGP) 因此

始めます 开始

生の 现场的

モーツァルト 莫扎特

習っています 学习

バンド 乐团

ベース 贝斯

ひきます<ピアノを> 弹<钢琴>

曲 曲子

演奏します 演奏

Unit 15

専門 专业

情報工学 信息工程

卒業します 毕业

進みます 上

将来 将来

情報通信 信息通讯

博士課程 博士课程

博士号 博士学位

なります 当～

就職します 就职

まだ～ていません(AGP) 还没～

索引

- ・ [U1] = Unit 1
- ・ [U0] = 教室和日常用語
- ・ [Sup.U.] = Supplementary Unit
- ・ * = Useful Expressions での “*” 付きのことば
- ・ 〈表〉 = 表現
- ・ 〈AGP〉 = Additional Grammar Points
- ・ (U5) = Unit5 の Useful Expressions で初出のことば
例： [U7] p.102, (U5)
= Unit7 の Personal Narratives より先に Unit5 の Useful Expressions で登場
- ・ 〈→ p.7〉 = 7 ページ参照 (使い方の例をまとめて掲載)

あ

ああ〈表〉	[U7] p.101	(vol.1)
*アイスクリーム	[U3] p.41	(vol.1)
相手 あいて	[U15] p.22	(vol.2)
会います[会う]	[U6] p.87	(vol.1)
赤 あか	[U24] p.102	(vol.2)
明るい〈性格〉	[U8] p.110	(vol.1)
明るい〈外〉	[U13] p.2	(vol.2)
秋 あき	[U9] p.118	(vol.1)
あけます[あける]	[U10] p.137	(vol.1)
あげます[あげる]	[U17] p.40	(vol.2)
あげます[あげる]〈手を〉	[U10] p.135	(vol.1)
あげます[あげる] 〈ブラインドを〉	[U10] p.138	(vol.1)
朝 あさ	[U4] p.50	(vol.1)
朝ごはん	[U3] p.32	(vol.1)
足 あし	[U23] p.92	(vol.2)
味 あじ	[U6] p.86	(vol.1)
アジア	[U24] p.102	(vol.2)
あした	[U7] p.102, (U5)	(vol.1)
遊びます[遊ぶ]	[U21] p.74	(vol.2)

遊んでいます あそ	[U8] p.108	(vol.1)
あたたかい	[U9] p.118	(vol.1)
頭がいい あたま	[U8] p.108	(vol.1)
新しい あた	[U9] p.124, (U5)	(vol.1)
あっ〈表〉	[U7] p.100	(vol.1)
あつい	[U9] p.118	(vol.1)
あてます[あてる]	[U23] p.92	(vol.2)
後 あと	[U4] p.53	(vol.1)
兄 あに	[U2] p.15	(vol.1)
アニメ	[U14] p.10, (U9)	(vol.2)
姉 あね	[U2] p.15	(vol.1)
アパート	[U19] p.60	(vol.2)
危ない あぶ	[U10] p.132	(vol.1)
あまい	[U3] p.34	(vol.1)
雨具 あまぐ	[U10] p.132	(vol.1)
あまり	[U3] p.33	(vol.1)
雨 あめ	[U12] p.156	(vol.1)
洗います[洗う]	[U12] p.154	(vol.1)
洗っています	[U8] p.115	(vol.1)
*アラビア語 あ	[U2] p.25	(vol.1)

語法索引

Unit 13

- ☐ ～たら①〈当～，(马上～)〉

ex. 起きたら、すぐに歯をみがきます。
お は

- ☐ ～てから〈～之后〉

ex. 少し勉強してから、うちに帰ります。
すこ べんきょう かえ

- ☐ ～たら②〈当～時 / 如果～〉

ex. 10 時に学校を出たら、12 時にうちに着きます。
じ がっこう で う

- ☐ ～とき〈～的时候〉

ex. 5 時間目の授業があるときは、図書館に行きません。
じ かん め じゅぎょう と しょかん い

- ☐ ～ながら〈一边～一边～〉

ex. 新聞を読みながら、朝ごはんを食べます。
しんぶん よ あさ た

Additional Grammar Points

- ☐ ～て〈～和～〉：図書館に行つて、少し勉強します。
と しょかん い すこ べんきょう

- ☐ ～だけ〈只～〉：授業は、たいてい、午前中だけです。
じゅぎょう たいてい ご ぜんちゅう

Unit 14

- ☐ 動词的辞书形（参照附录表 3-5 第Ⅲ行）

ex. 本を読むのが大好きです。
ほん よ だいす
趣味は、写真をとることです。
しゅ み しやしん

- ☐ 動词的名词化：辞书形＋～の、辞书形＋～こと

ex. わたしは、本を読むのが大好きです。
ほん よ だいす
わたしの趣味は、写真をとることです。
しゅ み しやしん

Additional Grammar Points

- ☐ それで〈因此〉：それで、わたしも、写真を始めました。
しやしん はじ

Unit 15

- ☐ ～つもりです〈我打算～〉

ex. 結婚後も、仕事を続けるつもりです。
けっこん ご し ごと つづ

- ☐ ～と思います〈我想～〉

ex. 大学院で勉強している間は、結婚できないと思います。
だいがくいん べんきょう あいだ けっこん おも

NEJ : A New Approach to Elementary Japanese

— テーマで学ぶ基礎日本語 — 中国語版

まな き そ に ほんご

[vol.2]

2013年10月23日 第1刷 発行

[著者] 西口光一

[中国語翻訳] 巖 馥

[発行] くろしお出版

〒113-0033 東京都文京区本郷3-21-10
Tel : 03・5684・3389 Fax : 03・5684・4762
URL : <http://www.9640.jp> Mail : kurosio@9640.jp

[印刷] シナノ書籍印刷

- 音声収録
VOICE- PRO
- 本文イラスト
須山奈津希
- 装丁デザイン
スズキアキヒロ
- 本文デザイン
市川麻里子

© 2013 Koichi Nishiguchi, Printed in Japan
ISBN 978-4-87424-605-4 C0081

乱丁・落丁はお取り替えいたします。本書の無断転載・複製を禁じます。

著作権保護コンテンツ